



夏本番。アーバンファームには学校の夏休みを利用した小さなお客様が増えています。キラキラした目で植物を眺める姿はとってもキュート。その後に続くのは夏休みの宿題を手にしたお父さんお母さん？人と植物が共生するこの場所に今日も賑やかな声が響いています。

世界一 な食べ物？...その名は「ジョロキア」

ジョロキアは、ナス科トウガラシ属の植物でインドおよびバングラディッシュなどで主に栽培されています。辛み成分のもとであるカプサイシンがハバネロのおよそ2倍含まれており、2007年にギネス記録で世界一辛い唐辛子として認定もされました。通常ハバネロは300,000スコヴィル(辛さの単位)で、ハバネロの中で一番辛い品種のレッドサビナでも約2倍の577,000スコヴィルなのに対して、このジョロキアは、その2倍の約1,000,000スコヴィルほどあると言われています。(取り扱うときも手袋なしには作業できません)

スープや煮込み料理として調理するのが最も美味しいといわれています。また、胃の不調を整えたり発汗等の効果もありますので、暑い夏を乗り切るには良いそうです。そんなジョロキアがアーバンファームの屋上に出現しました。どうか温かく見守ってあげてください。

ジョロキアの実を触った手で、目や皮膚に触れると炎症をおこしたりかぶれたりする恐れがありますので、十分ご注意ください。(立花)



譲り受けた完熟の実ひとつを播種してここまで成長！(2013.1種からものがたりurx.nu/4HdZ)

壁面のサルスベリ

燦々と太陽の光輝く夏がやってきました。アーバンファームの壁面も緑の葉が生い茂り、ビル一面が植物で覆われ快適なオフィス生活を私たちに提供してくれています。街角でもよく見られる夏を代表する花のひとつとしてピンク色の小さい花をいっぱい咲かせるサルスベリがあります。

アーバンファームでは永代通り側の南面バルコニーで多く見られます。サルスベリの由来は樹皮が所々はがれて表面がつるつるした感じになり、猿も木から滑ってしまいそうなその姿からサルスベリの名がつけられたそうです。

みなさんもアーバンファームへお越しの際は是非、ピンク色のかわいい花を見つけてみてはいかがでしょうか？(米山)



BEST SHOT

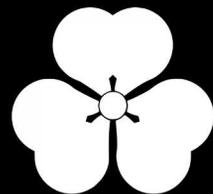
屋上の来訪者？

屋上ではたくさん果樹を栽培しています。その実を求めて、最近小さな小鳥たちが来ています。人が近づいても気づかないくらいに夢中で木の実を食べているので、思わぬ距離に人がいてビックリして逃げ去ります。愛らしいイタズラっ子です。(後藤)



「方喰(カタバミ)紋」

方喰(カタバミ)は酢漿草(サンショウソウ)とも書き、繁殖力がとても強く、止血剤としても使用できる植物です。一度根付くとなかなか根絶できないことが「家や子孫が絶えない」に通じるとして多くの家で家紋として使用されました。徳川四天王の一人、酒井忠次とその一族はこの方喰を家紋として使用していました。(立花)



方喰紋

About

植物
TO
家紋

パソナ農援隊の新しい就農支援！検索ワードは「パソナチャレンジファーム」

www.pasona-nouentai.co.jp/index.html WEBショップ開設！！

パソナチャレンジファーム

検索

パソナチャレンジファーム 新商品『バーニャカウダカレー』新登場！

これまで、オリジナル加工品のBasil Plusシリーズ『バジルドレッシング』、『バジルバーニャカウダ』、『霜降り淡路牛カレー』、『淡路玉葱ビスカカレー』をお届けして参りました。そして2013年夏新ブランド農援隊の淡路島バーニャカウダシリーズが登場致します。第一弾として、畑野菜でつくる『無添加バーニャカウダカレー』を発売！無添加で野菜がベースの手作り商品で、安心安全・健康をテーマに、質の高い健康、若さ、美を求める人が毎日手軽に食べることができます。味は「カボチャ×豚」、「パプリカ×海老」、「エンドウ×帆立」、「ゴボウ×牛」、「インゲン×鶏」、「コーン」の6種類。畑野菜の優しい味を通じて、美と健康を感じて頂けたらと思います。(安芸)



【発売日】8月上旬予定

【購入方法】パソナチャレンジファームオンラインショッピング

URL: <http://www.pasonagroup-challengefarm.jp/>

チャレンジファーム お買い物

検索

ご意見・ご感想・見学予約はこちらまで

株式会社パソナ農援隊

〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-4

TEL: 03-6734-1260 / FAX: 03-6734-1269

E-mail: info@pasona-nouentai.co.jp

見学時間: 9:00 - 17:30 (土日祝祭日、年末年始を除く)

パソナグループ社員Meetsアーバンファーム

パソナ農援隊アーバンファーム事業部のメンバーが記者となり、アーバンファームと関わりのある社員の方々の紹介とそのつながりをクローズアップしていきます。

笑顔のひと



今月の記者
岩脇 絵里
植栽担当箇所
3F ~ 8F
オフィスフロア
屋上
プロフィール
アーバンファーム
新聞2012年12月号
urx.nu/4E11



(株)パソナ 第5営業部 特別法人第1チーム 河村 奈緒子さん

パソナ農援隊のオフィスもある4階の営業部フロアで勤務されている河村奈緒子さん。普段お見せする機会のあまりないオフィスエリアでの植栽の感想などをインタビュー。

- Q. 普段のお仕事を教えてください。
- A. パソナに登録されているスタッフさんへのお仕事のご紹介をメインに、お仕事が決まった際には1階のカフェで派遣先企業様のご説明なども行っています。1階のカフェでの説明時にはスタッフさんに簡単にアーバンファームのアテンドもします。初めていらっしゃる方もそうでない方も、皆さん良い反応をして下さいます。
- Q. アーバンファームで一番のお気に入りの場所を教えてください。
- A. 1階のカフェです。1階でお昼をとる機会が多いので、カフェの丸太の植栽などは目にする機会が多く、癒されます。
- Q. オフィスは4階ですが、4階の植栽の雰囲気はいかがですか？
- A. 4階には育苗の棚があるんですが、そこでは、後に各箇所に植えられていく植物達の生育初期段階が見られるので嬉しいです。MTG前やコピー機を待ってる間などさりげなく棚を見ていたり、何の植物かな？と考えたりしています。

河村さんはビルのどこでお会いしても、いつも爽やかな笑顔で挨拶をしてくれます。周りを幸せにするその笑顔は本当に素敵です！